

健康・食～いのちをサポートする情報誌

I.Bヘルスケア

特別企画「健康食品受託製造の現状と今後」

機能性表示食品、海外進出で競争激化
迎えつつある業界の転換期



水溶性ケイ素をエビデンスにより高付加価値化

APAコーポレーション(株)

同社は、13年前に水晶由来のケイ素を水に溶解させた水晶抽出水溶性ケイ素「umo濃縮溶液」(製造特許取得済み)を開発し、同原料の製造・卸販売を行う。180~200億円市場と推計されるケイ素市場を築き上げたバイオニア的存在で、水溶性ケイ素の供給ではトップシェアを誇る。生産能力は年間約600トン。特殊技術を用いて、ミネラルであるケイ素をイオン化させて水に溶け込ませた同社の「水溶性ケイ素」は、水中溶存ケイ素量が安定していることから需要が多い。

水溶性ケイ素の用途は、栄養・美容ドリンクなどをはじめとした飲料や、

基礎化粧品などで使われるほか、入浴剤にも使用されている。販路は、健康食品・化粧品企業、エステティックサロンなどに高付加価値商材として導入される。

現在、原料販売やOEM供給は、健康食品や化粧品企業、農業・畜産企業などの絞り込みをかけた販売会社150社へ供給。同社は製造のほか、4大学と提携し、さまざまなエビデンスの取得を通じて、販売のための後方支援に注力する。また、2008年に立ち上げた日本珪素医科学学会や日本珪素医療研究会などの運営により、原料の高付加価値化を図る。現在、愛知医科大学でヒト試験を実施中で、試

験が終了する18年には機能性表示食品などへの展開も検討するという。

また、農業分野の土壌改良剤や、畜産分野の肉質向上(アミノ酸量増加)などへも展開中。同社の岡田憲己社長は「多分野で使って初めてケイ素の力が発揮される。長く大切に取扱ってほしい」と話す。

COMPANY INFORMATION

所在地：愛知県安城市石井町徳原
60-11(本社)

T E L : 0566-92-6257

F A X : 0566-92-6258

U R L : <http://www.apa-corp.jp>

事業内容：水溶性ケイ素umoの原料
製造と研究開発